

【草花の部屋】

ゴクラクチョウカ

(ゴクラクチョウカ科ゴクラクチョウカ属 *Strelitzia reginae*)

和名：ゴクラクチョウカ(極楽鳥花) 別名：ストレチア

英名：bird of paradise

ショウガ目 常緑多年草 原産地：南アフリカ

花言葉：気取った恋、輝かしい未来、寛容、恋の伊達者



花の色：黄、橙、青、紫

← 写真-1 ゴクラクチョウカ
撮影日：2018年04月25日
撮影場所：サントリーニ島
(ギリシャ)にて
撮影者：M さん

国内でも園芸店などでよく見かける植物ですが、今回は、サントリーニ島で宿泊したホテルの花壇で見かけました。

極楽鳥花の名前の由来は、花の部分が鶏冠に、苞の部分がくちばしに似ているところから鳥をイメージしたものだそうです。

ストレチア・レギナエ (*Strelitzia reginae*) が最もよく栽培され、ストレチア

の代名詞的存在で、単に「ストレチア」「ストレチア」という場合は、本種のことが多いそうです。

花は鮮やかなオレンジ色の萼と青色の花弁からなり、温度を保てば周年開花し、切り花としても人気があるそうです。レギナエは寒さにも比較的強く、海沿いの霜が降りないような暖地では戸外でもよく冬越します。また、草丈は1mほどですが、ほかの種類は幹が立って10mほどにも大きくなるそうです。

<ちょっと一言>

ゴクラクチョウカは、今でも古い資料を引用したものでは、バショウ科に分類している書籍もあるそうです。